

【 あきた伝統野菜の紹介 】

零田力ブ(しずくだかぶ)

○ 収穫時期 9月-10月

○ 栽培地 仙北市

○ 特徴

仙北市角館の野田集落と零田集落周辺で200年以上前から栽培されてきた伝統野菜で、地元では「はじやぎやかぶ」とも呼ばれ、親しまれてきました。

こぼれ種で自生するほど生命力が強い。ゴツゴツとした表面は野生的で、わさびにも似た風味の刺激がある。

写真で見るとニンジンみたいだけど、力ブなんだよ。
力ブって甘いというイメージがあるけど
この零田力ブはそんなかぶとは全然違うんだ。
漬物にすると、とっても辛くて涙がでる！なんて
言われているんだ。

